



平成27年度の助成金交付事業受付開始

－ 第25回助成金交付事業 / 設立25周年記念助成金交付事業 －

恒例の「助成金交付事業」については、今年も総額500万円（1件につき20万円を限度）の予算を組んで、県内の第一種、第二種の社会福祉事業を行っている施設や公共性の高い事業を行う団体等を対象に、助成金交付申込の受け付けを開始しました。

この事業は、今年で25回目を迎えることから、県内の各福祉施設等の関心は高く、受付前から問い合わせが多く寄せられています。

昨年は、92の施設・団体にAEDや車いす、エアコンなど総額523万円の助成を行いました。今年も多数の申込が予想されます。

また、今年も当協力が設立25年の節目の年を迎えるに当たり、記念の助成金として、「スズキスペースG」に車いすを付けて贈呈（3セット）することとし、併せて受付を開始しました。



これらの事業費は、全て、各ホールからの協力金を原資としています。協力金を拠出いただいている皆さん方の善意が届くよう、選考委員会などの厳正な審査を経て、贈呈先を決定し、10月15日に開催する記念式典の会場で寄贈します。

設立50周年記念祝賀会

・ ・ 和歌山県遊技業協同組合 ・ ・

当協力の母体である「和歌山県遊技業協同組合」は、今年、設立50周年を迎えました。

5月28日、ホテルアバローム紀の国において、岸本衆議院議員や尾花和歌山市長、阿部全日本遊技事業協同組合連合会理事長、近畿各府県の遊技業協同組合理事長等、多数のご来賓をお招きして、記念式典を挙行了しました。



笑む光景が見受けられ、出席者の絆は一層深まりました。楽しく、ほろ酔い気分のなか、瞬く間に夜は更けました。

事業報告・決算報告等承認

5月26日午前11時から、当協力の評議員会が開催され、上程された

- 平成26年度事業報告
- 平成26年度収支決算報告
- 定款の一部改正

の3議案について、活発且つ慎重な審議の上、全て原案どおり可決承認されました。

評議員会の承認を踏まえ、同日午後0時15分から行われた当協力の理事会に諮ったところ、同理事会においても満場一致で、可決承認されました。

引き続き、同会場内で開催された「記念祝賀会」には、ご来賓、招待者、表彰受賞者、組合関係者、主催者等、120名が列席し、各テーブルとも、終始和やかな雰囲気の中で談